※令和４年度以降入学生用

学校番号	3015

令和８年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語科	英語コミュニケーションⅡ	2	第２学年	三省堂 「VISTA English communicationⅡ」 三省堂 「チャンクで英単語 Basic 第２版」 「チャンクで英単語 Basic 第２版ドリルノート②」 啓林館 「Willing New 基本の英語」

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・コミュニケーション英語Ⅱの授業は、「話すこと」、「書くこと」、「聞くこと」、「読むこと」の４技能の力をつける授業です。学んだことに基づき、自分の考えを書いたり話したりする言語活動を行います。
・リズムやイントネーションなどの英語の音声的な特徴を意識して聞くこと、また、英語の音声的な特徴を意識して音読することが、英語学習の中で大切な練習の一つです。繰り返し練習するように心がけましょう

2 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【第２学年】

領域	聞くこと	読むこと	話すこと （やり取り）	話すこと （発表）	書くこと
学習到達目標	・ゆっくりはっきりと話すことで、自分自身や家族、学校など身の回りのことについて聞き取ることができる。 ・日常的な事柄について、内容を聞き取ることができる。 ・リズムやイントネーションなどの英語の音声的な特徴に注意しながら聞くことができる。	・簡単な語や表現を使って書かれた身近なトピックに関する文章を挿絵や写真を参考にしながら理解することができる。 ・事実と意見などを区別して読むことができる。	・日常的な事柄や自分のこと、身の回りのことについて、簡単なやりとりをすることができる。 ・身近なトピックや興味・関心のあるテーマについて、前もって準備したうえで、会話に参加することができる。 ・身近なトピックについて、簡単な語や表現を用いて意見交換をすることができる。	・身近な事柄や出来事について、簡単な語句や文を用いて即興で話すことができる。 ・身近なトピックや興味・関心のあるテーマについて、簡単な説明をすることができる。 ・身近なトピックについて、理由とともに自分の意見を簡単に話すことができる。	・簡単な語や基礎的な表現を用いて、複数の文を書くことができる。 ・事実と意見などを区別して書くことができる。 ・ごく身近なトピックについて、簡単な語句や文を用いて書くことができる。

3 学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きを深めようと努力し、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる様々な場面において実際に活用できる技能を身につけようとしている。	・コミュニケーションを行う目的や場面に、状況に応じて、日常的な問題や社会的な話題について、外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図などを理解しようとし、これらを活用しようとしている。	・外国語の背景にある文化に対する理解を深めようとしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	課 “題材名”	領域	評価規準	評価方法
前期	VISTA English communication II Lesson1 [World Dance Performances] Lesson2 [A Piece of Cake]	聞くこと	a: 世界の舞踊/慣用句についての概要や要点、必要な情報を聞き取ることができる。 b: 世界の舞踊/慣用句についての概要や要点、必要な情報を聞き取っている。 c: 世界の舞踊/慣用句についての概要や要点、必要な情報を聞き取ろうとしている。	リスニング
		読むこと	a: 世界の舞踊/慣用句について読み、概要や要点を把握することができる。 b: 世界の舞踊/慣用句について読み、要点を理解している。 c: 世界の舞踊/慣用句について読み、要点を理解しようとしている。	単元テスト 定期考査
		話すこと （やりとり）	a: 不定詞/名詞節を使用し自分の意見についてやりとりできる。 b: 不定詞/名詞節を使用し日常的な事柄についてやりとりができる。 c: 不定詞/名詞節を使用しやりとりで文化理解しようとする。	スピーキング テスト
		話すこと （発表）	a: 日本の迷信について、基本的な語句や分を用いて与えられたフォーマットを参考に情報や考えを発表できる。 b: 日本の迷信について与えられたフォーマットで発表できる。 c: 日本の迷信について与えられたフォーマットで発表しようとしている。	スピーキング テスト
		書くこと	a: 不定詞/名詞節に関する事項を理解し文にすることができる。 b: 不定詞/名詞節に関する事項を用いることができる。 c: 不定詞/名詞節に関する事項を用いようとしている。	ライティング課題 単元テスト 定期考査
	考査①			
	VISTA English communication II Lesson3 [Quokka] Lesson4 [Designing Stamps]	聞くこと	a: クオッカ/切手デザインについての概要や要点、必要な情報を、聞き取ることができる。 b: クオッカ/切手デザインについて情報を聞き取ることができる。 c: クオッカ/切手デザインについて情報を聞き取ろうとしている。	リスニング
		読むこと	a: クオッカ/切手デザインについて読み、概要や要点を把握できる。 b: クオッカ/切手デザインについて読み、要点を理解している。 c: クオッカ/切手デザインについて読み、要点を理解しようとしている。	単元テスト 定期考査
		話すこと （やりとり）	a: 使役動詞/形式主語を使用し自分の意見についてやりとりできる。 b: 使役動詞/形式主語を使用し日常的な事柄についてやりとりができる。 c: 使役動詞/形式主語を使用しやりとりで文化理解しようとする。	スピーキング テスト
		話すこと （発表）	a: 日本の切手について、基本的な語句や文を用いて、与えられたフォーマットを参考に情報や考えを発表することができる。 b: 日本の切手について、フォーマットを用いて発表ができる。 c: 日本の切手について、フォーマットを用いて発表しようとしている。	スピーキング テスト
		書くこと	a: 日本の切手について、基本的な語句や文を用いて与えられたフォーマットを参考に情報や考えを書くことができる。 b: 日本の切手について、基本的な語句や文を用いて与えられたフォーマットを参考に文を書くことができる。 c: 日本の切手について、基本的な語句や文を用いて与えられたフォーマットを参考に文を書こうとしている。	ライティング課題 単元テスト 定期考査
	単元テスト			
後期	VISTA English communication II Lesson 5 [Mont-Saint-Michel] Lesson6 [Smart-Agriculture]	聞くこと	a: モンサンミッシェル/スマート農業についての概要や要点、必要な情報を聞き取ることができる。 b: モンサンミッシェル/スマート農業についての概要や要点、必要な情報を聞き取っている。 c: モンサンミッシェル/スマート農業についての概要や要点、必要な情報を聞き取ろうとしている。	リスニング
		読むこと	a: モンサンミッシェル/スマート農業について読み、概要や要点を把握することができる。 b: モンサンミッシェル/スマート農業について読み、要点を理解している。 c: モンサンミッシェル/スマート農業について読み、要点を理解しようとしている。	単元テスト 定期考査
	考査②			

※令和４年度以降入学生用

後期	VISTA English communication II Lesson 5 [Mont-Saint -Michel] Lesson6 [Smart-Agriculture]	話すこと（やりとり）	a: 現在完了進行形/過去完了形/現在完了形受け身/助動詞受け身を使用し自分の意見についてやりとりできる。 b: 現在完了進行形/過去完了形/現在完了形受け身/助動詞受け身を使用し日常的な事柄についてやりとりができる。 c: 現在完了進行形/過去完了形/現在完了形受け身/助動詞受け身を使用しやりとりで文化理解しようとする。	スピーキングテスト
		話すこと（発表）	a: モンサンミッシェル/スマート農業について、基本的な語句や分を用いて与えられたフォーマットを参考に情報や考えを発表できる。 b: モンサンミッシェル/スマート農業について与えられたフォーマットで発表できる。 c: モンサンミッシェル/スマート農業について与えられたフォーマットで発表しようとしている。	スピーキングテスト
		書くこと	a: 現在完了進行形/過去完了形/現在完了形受け身/助動詞受け身に関する事項を理解し文にすることができる。 b: 現在完了進行形/過去完了形/現在完了形受け身/助動詞受け身に関する事項を用いることができる。 c: 現在完了進行形/過去完了形/現在完了形受け身/助動詞受け身に関する事項を用いようとしている。	ライティング課題 単元テスト 定期考査
	単元テスト			

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度